

未来に残そう緑の森林空間



復建調査設計株式会社

当社は、建設コンサルタントとして長年培ってきた技術を活かして、「美しい森林づくり」に向けた森林整備に必要な情報を提供します。また、森林が有する森林生物多様性保全の観点から森林資源の有効活用へ向けての調査・計画・戦略の具体的な提言を行います。さらに、土石流や地すべりなどの災害に備えて治山対策、山地災害の発生の予知や林道・作業道等の林内路線の整備にも取り組んでいます。

FUKKENは森林・林業情報の整備をお手伝いします

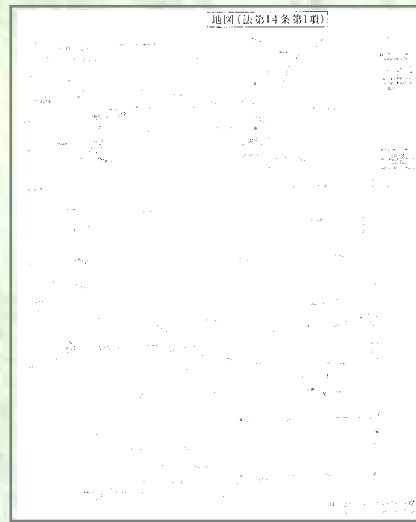
現況を表わす基礎情報の取得や、
既存基礎情報との組み合わせにより、
わかりやすい基盤情報整備の支援を行います。

基礎情報

地図・航空写真・衛星画像・レーザー計測データ(3Dデータ)・法務局資料(土地境界情報)など…



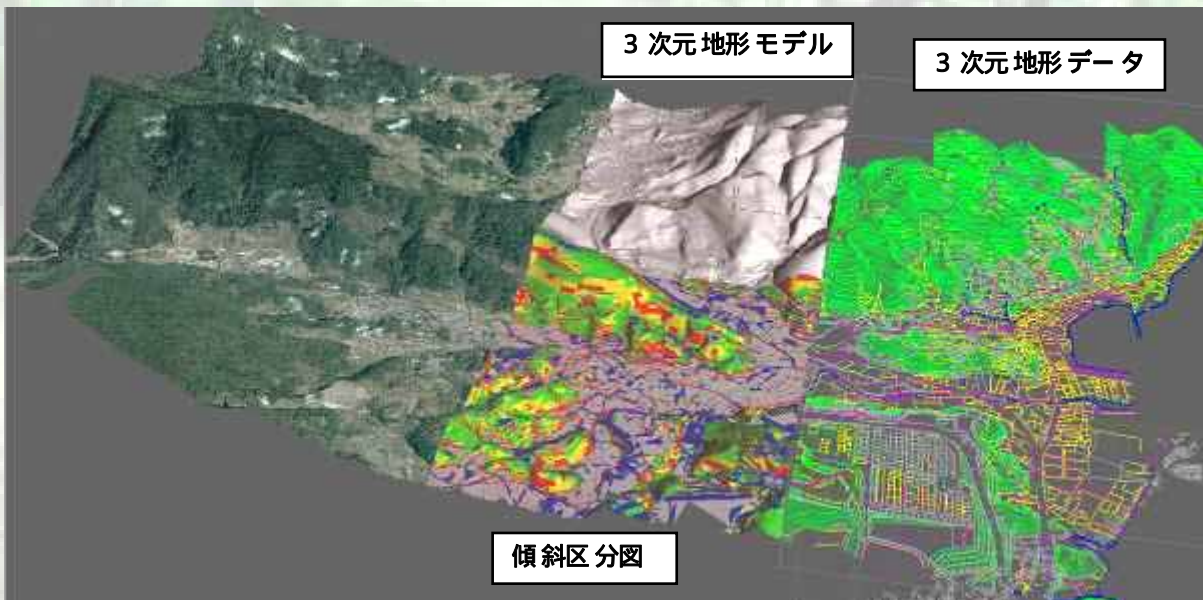
航空写真



法務局資料

基礎情報の活用

3Dデータや画像データにより、地すべりや断層などの地形状況の把握・植生・土地利用状況の把握など、計画・整備等の検討に活用することができます。

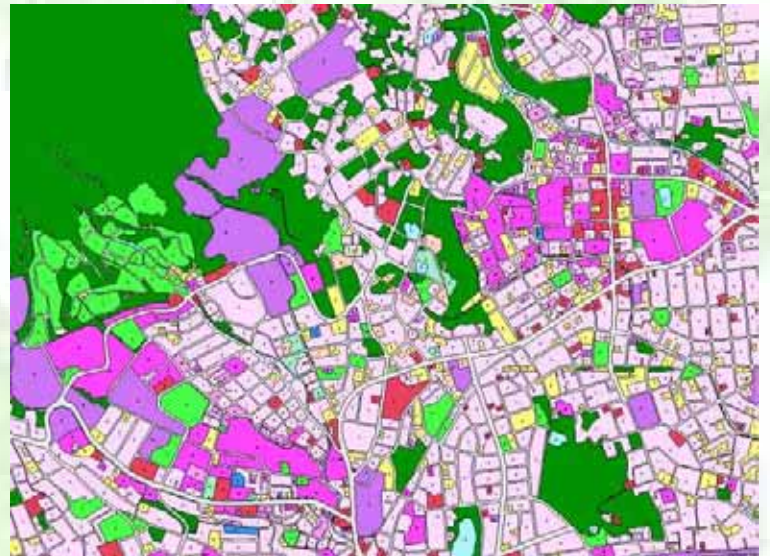


組み合わせによる基盤情報整備

様々な情報やデータを組み合わせることにより、わかりやすい基盤情報を整備し、間伐計画や林道・作業道等の林内路網整備計画資料として、有効に活用できます。



航空写真と地番図

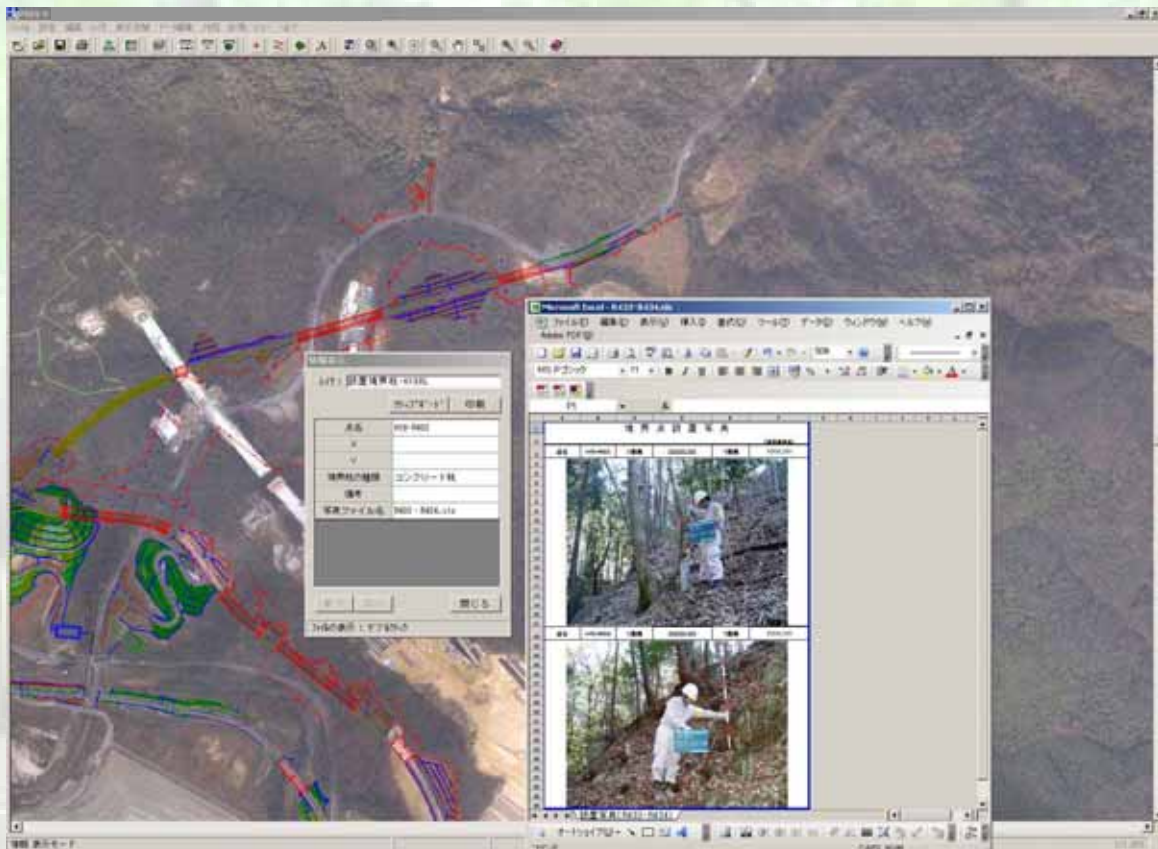


地形図と土地利用

基盤情報を有効に活用する為の支援を行います

森林GIS

基盤情報の持続的利用を図るため、GIS(地理情報システム)を利用し、森林計画・森林管理が適切に行える森林GISシステムの支援を行います。

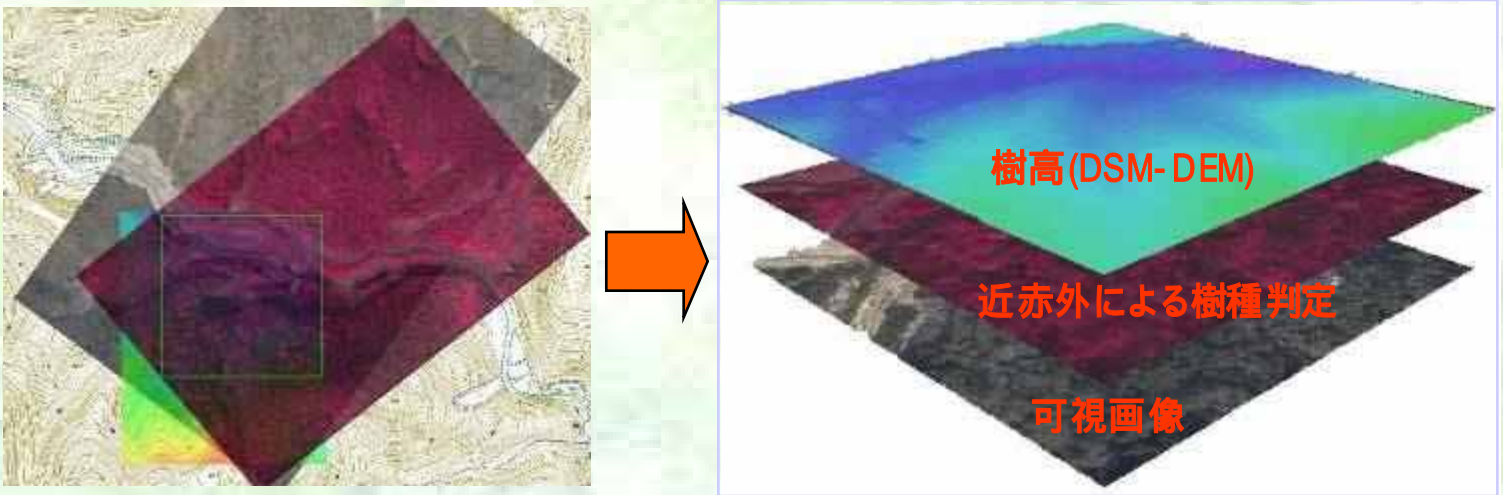


森林資源の有効活用をお手伝いします

各種情報を駆使した木質バイオマスの
 賦存量推計により、事業化まで見据えた
 地域資源循環システムの提案を行います。

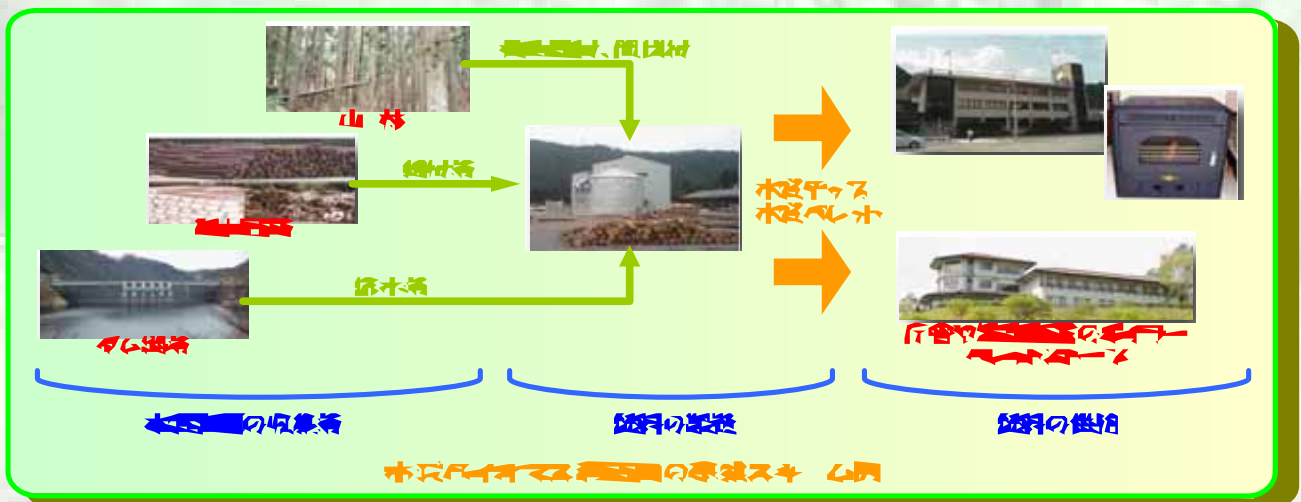
現実的に活用可能なバイオマス賦存量の推計

近赤外線解析による樹種判定、DSM,DEMデータからの樹高データ、可視画像や現存植生図、さらに地域の間伐計画等を組み合わせることにより、現実的に活用可能な木質バイオマス賦存量を推計します。これにより事業化検討の精度が格段にアップします。



地域における資源循環システムの構築と事業化支援

森林保全と地域産業の活性化を同時に達成しつつ、地球温暖化防止にも貢献する木質バイオマス資源システムの構築を、構想～計画～事業化に至るまで完全サポートします。



関係省庁の各種交付金を活用しつつ、LCA評価や雇用創出効果を取り込んだF/Sを行います。

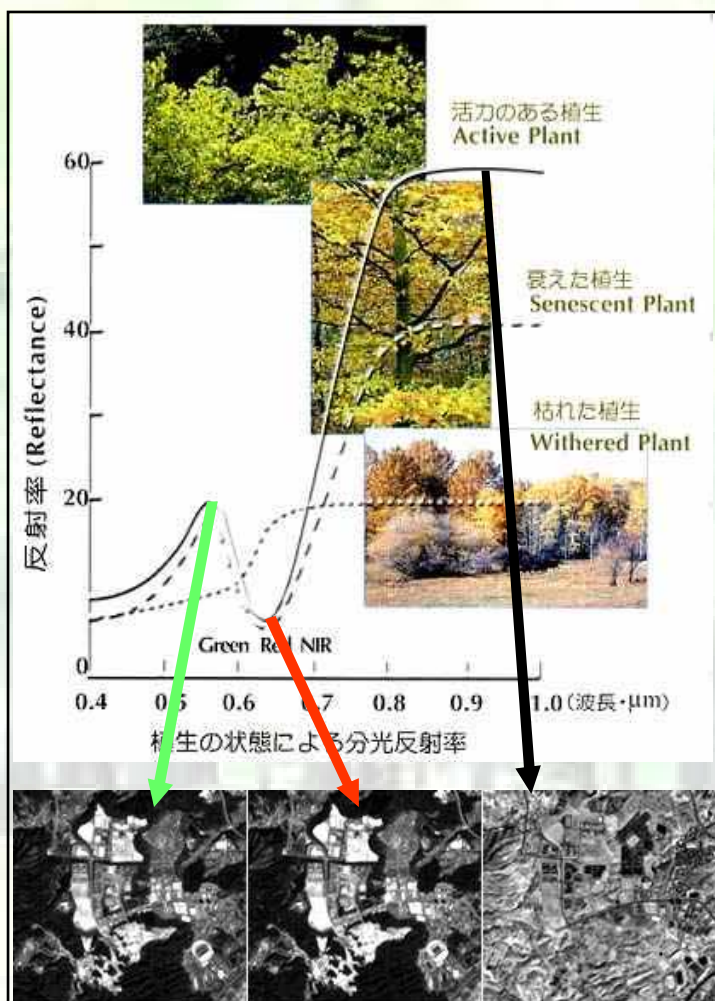
生物多様性の保全をお手伝いします

- 生物の生息・生育状況を表わす情報と
- 位置・空間情報との組み合わせにより、
- 生物多様性の保全に向けての提言を行います。

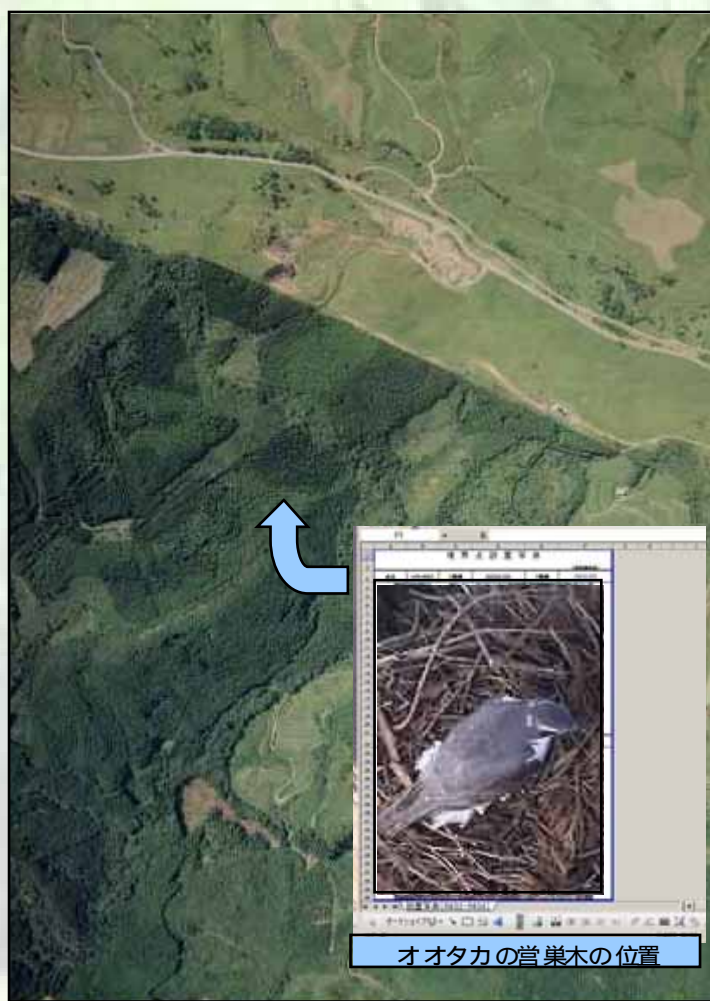
空間・位置情報と生物情報の組み合わせ

航空写真、地形図、植生図、動植物分布図、猛禽類飛翔線図等を組み合わせた図を利用することにより、森林地域に生息・生育している動植物の分布、猛禽類の行動圏、樹林の状況等を視覚的に提示することが可能となります。

GIS(地理情報システム)を利用した位置情報を活用することにより、森林地域における動植物の生息・生育状況の地理的・時間的な変化をモニタリングすることが可能となります。



【 近赤外画像による植物活性度評価 】



【 GISによる位置情報の活用 】

これらの調査結果に基づいて、生物多様性の保全に向けての整備計画や順心的管理を提言します。

森林荒廃状況把握や治山計画をお手伝いします

いろいろな空間情報を用いて、

森林荒廃状況や治山計画の策定を行います。

森林荒廃状況の把握

衛星画像、レーザ計測データ（3Dデータ）、赤色立体画像を用いて広域的な森林荒廃箇所(荒廃林、荒廃地、地形変化箇所)の抽出を行います。



豪雨時の森林荒廃状況(H16年の広島の場合)



周辺の赤色立体画像（アジア航測（株）提供）

治山計画の策定

3Dデータや画像データを用いて、山腹工や治山ダムの配置計画等の治山計画を策定します。



各種林道の調査・計画・設計をお手伝いします



レーザー計測データ（測量図）と
道路自動設計システムにより、
林道整備、森林利用計画の支援を行います。

実施例

レーザー計測データ(3Dデータ)を利用し風力発電施設用地、林道を計画しました。



風力発電施設

美しい森





基礎情報整備・森林GIS



治山・防災



環境保全



林道設計



復建調査設計株式会社

〒732-0052

広島市東区光町二丁目 10-11

URL <http://www.fukken.co.jp>

問合せ窓口 事業推進本部 農業土木室

TEL(082)506-1823 FAX(082)506-1827